

KIBI SHINKIN BANK  
DISCLOSURE

2024



吉備信用金庫

## 基本方針

わが吉備信用金庫は 郷土大衆のよき友として  
金融の円滑を計り 地方産業の伸展と郷党の  
福祉に奉仕する。

## 経営方針

- ① 経営は、常に公共性と社会的公正を尊び、営業地区内の個人と中小企業者をお客さまとするコミュニティバンクとしての特性を最大限に生かした運営に努めます。
- ② 預金業務は、常に感謝の心を持って正確かつ迅速な事務処理を行い、お客さまに安心してお取引頂くと共にその拡大に努めます。
- ③ 貸出業務は、常に地元の資金は地元への信念の下に有効かつ適正な融資を行い、お客さまの繁栄を旨としてその増強に努めます。
- ④ 金庫経営は、常に合理性を最大限に追求し、総て予算に基づく的確な事務処理と併せて厳に健全経営の確保に努めます。
- ⑤ 庫内管理は、常に情報の共有と明朗闊達を旨とし、教育訓練の充実と併せて働き甲斐のある職場とするよう努めます。

## 目次

ご挨拶	
地域とともに……………	2
事業のご報告……………	8
経営体制……………	13
事業・サービスのご案内……………	16
資料編……………	別冊
経営管理態勢……………	別冊Ⅱ-27

## 〈きびしん〉の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は総社市・岡山市・倉敷市などを中心に県下全域を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営している相互扶助型の金融機関です。

地元のお客さまからお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行い、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。



## ごあいさつ

いつもきびしんをご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

今後とも地域経済並びに金庫事業の更なる発展に尽力致す所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

2023年度の活動をご報告する「DISCLOSURE 2024」をお届けします。

1年間のきびしんの取組みとその結果をご覧いただき、ご理解を一層深めていただくとともに、率直なご意見をお寄せいただきたいと思います。

皆さま方の声に耳を傾け、今後の経営に活かしてまいります。



理事長 清水 宏之

## お客さまの喜びを喜びに ～最初に相談される金融機関を目指します～

### 2023年度の経済環境

2023年度の我が国の経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「5類」に引き下げられたことで、飲食や観光などを中心に、国内のサービス消費やインバウンド消費が回復するなど、緩やかな回復が続きました。また、日経平均株価が過去最高値を更新するなど、日本経済にとって明るい兆しが見え始め、賃上げの機運も高まったことなどで、日本銀行はマイナス金利政策解除等の金融政策変更を実施しました。一方、原材料価格の上昇や円安の進行により物価上昇が続くなか、価格転嫁が困難な中小零細企業の業績悪化の恐れや、労働力人口の減少に伴う慢性的な人手不足等により、日本経済を取り巻く環境は依然として不確実性が続いています。

### 2023年度を振り返って

当金庫は、コロナ対策融資の返済がピークを迎えるなか、原材料等の高騰や物価上昇の影響に対応が必要な事業者の皆さまには、必要な資金繰り支援を迅速かつ柔軟に行いました。また、ビジネスマッチングによる販路拡大、専門家と連携した経営改善等のコンサルティング機能の強化を図りました。

加えて「S-スタ」では、「移住・創業」、「事業支援」、「まちづくり」を、金庫業務の一丁目一番地として取組み、住宅相談会や移住イベントの開催による不動産情報の提供等を、地域の人口増加策として取組みました。創業者や創業希望者に対しては、異業種交流会を開催し、地元事業者との交流の場を提供しました。また、県立大学やまちづくり団体等との連携を深めながら、町のにぎわいづくりに努めました。

個人のお客さまには、ライフプランの実現に向けた、終活、年金、資産運用等の各種相談会を開催し、生活に密着した様々な相談にきめ細かく対応しました。

付加価値の高い金融サービスを提供するためには、効率的な経営資源の活用と安定収益の確保が重要であり、法令遵守の実践、統合的リスク管理等の経営管理態勢の強化とともに、業務・事務の効率化に努めてまいりました。

収益面では、貸出金利息、預け金利息、有価証券利息配当金、役務取引等収益がそれぞれ増加し、貸倒引当金戻入益等もあり、経常利益は前期比19百万円増加の312百万円、税引前当期純利益は同21百万円増加の309百万円、当期純利益は同41百万円増益の254百万円となりました。

自己資本比率は、13%台となり財務基盤は安定しています。これからも安心してお取引いただけるよう努力する所存でございます。

### 地域と金庫の未来に向けて

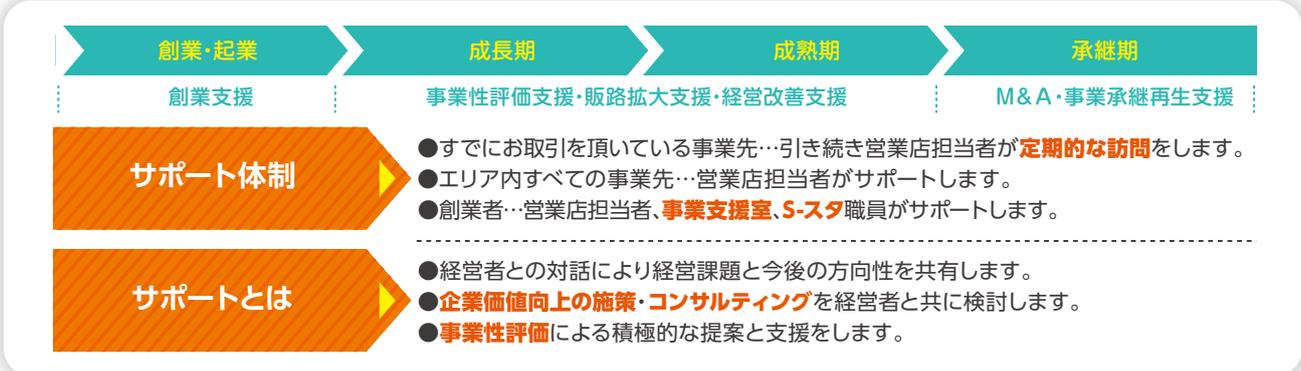
2022年度からスタートした「中期3ヵ年経営計画2022～新たな付加価値の創造に向けて～」におきましては、事業者の皆さまに対する伴走型支援、個人のお客さまに対する各種相談業務、そして地域連携による地域活性化の取組みをより一層加速させてまいりました。

今後も当金庫は、「お客さまの喜びを喜びに」のスローガンのもと、最初に相談される金融機関を目指し、役職員一同尽力する所存でございますので、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

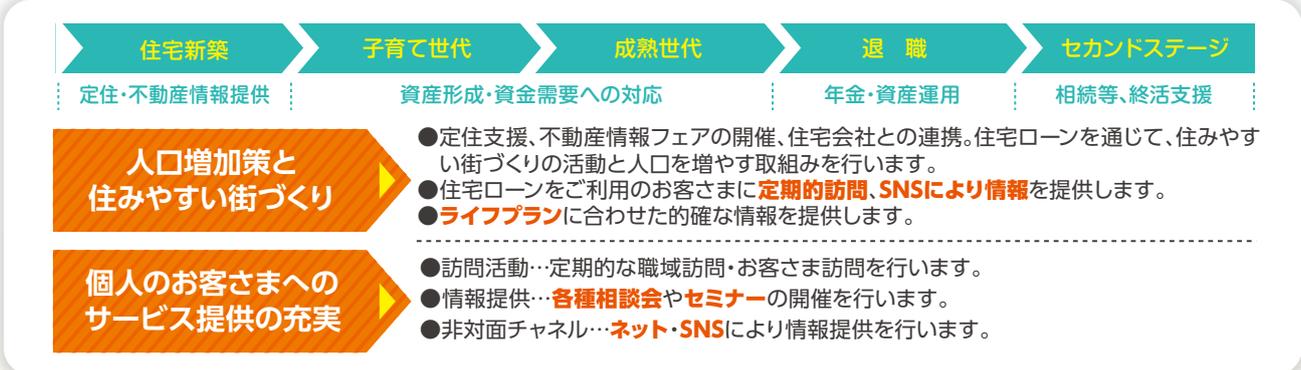
# きびしん中期経営計画 新たな付加価値の創造に向けて



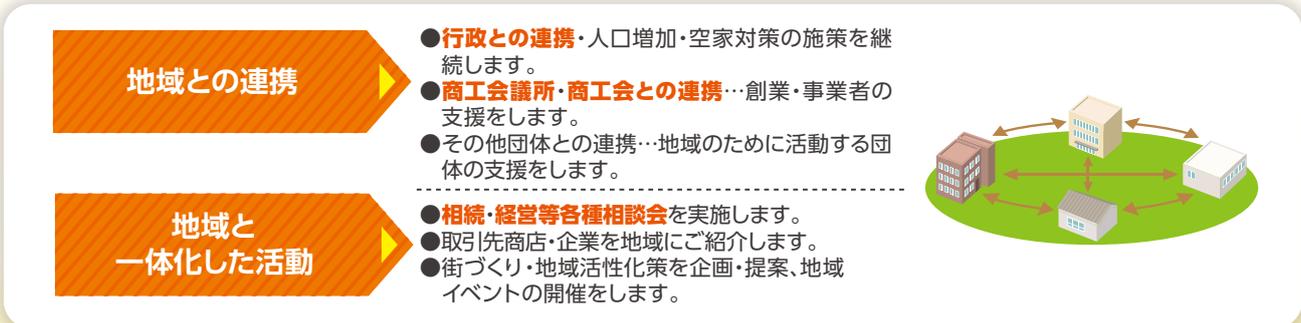
## PLAN 1 ライフステージに合わせた事業者向けサービスの提供



## PLAN 2 ライフプランの実現に向けた個人金融サービスの提供



## PLAN 3 地域連携による地域活性化への取組み



## 地域密着型金融の取組み

### 〈地域密着型金融の取組みに関する基本方針〉

お客さまとともに課題を解決する付加価値の高い金融サービス（課題解決型金融）の提供を通じて、お客さま満足度の高い金融機関を目指します。また、フェイス・トゥ・フェイスのお客さまとの密接なリレーションを通じた、担保・保証に依存しない融資の推進を基本とし、融資を通じた地域貢献を図ります。

### 〈中小企業の経営支援及び地域の活性化のための取組み〉

当金庫は、中小企業の経営力強化支援法に基づく認定経営革新等支援機関として、また、地域を支えるホームドクターとしての役割を担う信用金庫人を育てるとともに、関連機関と連携しながら、課題解決型金融に積極的に取組み、地域社会の活性化、中小企業の再生、支援、金融円滑化等に積極的に取り組んでいます。

### 〈金融仲介機能のベンチマーク〉

当金庫は、「金融仲介機能のベンチマーク」をお取引先支援のための重要指標と位置付けることにより、金融仲介機能を高め、お取引先の発展・成長に向けた課題解決や経営改善支援に積極的に取り組んでいます。

2024年3月末時点で当金庫をメインバンクとしてご利用いただいているお取引先企業は684先であり、融資や本業支援などさまざまな取組みによって経営課題の解決の支援に努め、213先(31.14%)のメイン先で経営指標等が改善しました。



「金融仲介機能のベンチマーク」に対する項目

#### 当金庫メイン取引先数と全取引先に占める割合



	2024年3月末	2023年3月末	2022年3月末
A 全取引先数	959 先	991 先	985 先
B 当金庫メイン取引先 (単体)	684 先	706 先	731 先
割合 (B/A)	71.32%	71.24%	74.21%

#### 経営指標等が改善した先



	2024年3月末	2023年3月末
メイン先	684 先	706 先
メイン先の融資残高	21,587 百万円	22,084 百万円
経営指標等が改善した先	213 先	201 先

	2024年3月末	2023年3月末	2022年3月末
経営指標等が改善したメイン先にかかる3年間の事業年度末の融資残高の推移	5,948 百万円	6,241 百万円	7,998 百万円

●メイン先…当金庫の融資残高が1番多い先 ●主な経営指標…売上高、当期純利益、就業者数等の増減

## 地域密着型金融の取組み

### 本業支援

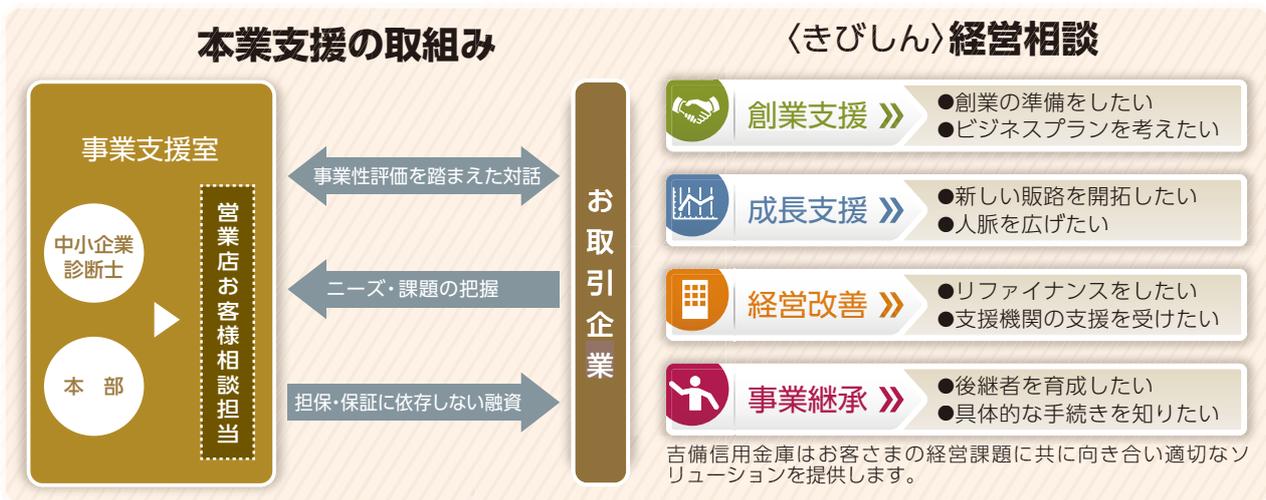
本部に事業支援室を設置し、営業店にはお客様相談担当を配置して、お客さまの経営をサポートする体制を図っています。お客さまの課題の理解を深め、お客さまとともに解決していく地域密着型金融を目指し、外部専門家と連携して、企業価値を高めるコンサルティング活動を行うなど、直接、間接的にお客さまの経営改善支援に取り組んでいます。

	2023年度	2022年度
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	26 先	57 先

ベンチマーク

2023年度	研修回数	参加者数
取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研修等への参加者数	26 回	315 名

ベンチマーク



### 〈ライフステージに応じた取引先企業の支援強化〉

ライフステージに応じた取引先企業のニーズに対応し、迅速かつ有効な融資商品の開発及び提供に努めています。

ライフステージ別の与信先数及び融資額

ベンチマーク

	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	136 先	111 先	644 先	33 先	35 先
融資残高	2,609 百万円	2,694 百万円	28,561 百万円	1,034 百万円	1,345 百万円

(2024年3月31日現在)

## 地域密着型金融の取組み

### 〈創業支援〉

創業を支援する専門拠点「S-スタ」を中心に、地元商工会議所・商工会等の外部専門機関と連携し、夢の実現を応援しています。2023年度は21先のお取引先企業の創業、第二創業支援に取組みました。

当金庫が関与した創業、第二創業の件数

	2023年度	2022年度
当金庫が関与した創業件数	17件	23件
当金庫が関与した第二創業件数	4件	8件

ベンチマーク

(2024年3月31日現在)

## きびしん地域振興支援制度の取組み ～吉備の新風～

吉備の新風とは、地域振興に役立つ事業を支援することを目的に、地域に新たな風を吹き込む起業者・新規事業者を募集し、優れた事業者に対して表彰し助成する制度です。

吉備の新風は2023年度が最後の取組みとなり、次年度より新たな支援の枠組みへと生まれ変わります。



### 2023年度 第11回吉備の新風

#### 助成者一覧表 (申請順)

**有限会社WJT**  
自動車カー用品販売 キッチンカー事業  
総社市井手609-2  
090-1186-8570

**ドッグサロンPeche**  
ドッグサロン  
総社市三須1433-14  
090-3176-4984

**TRATTORIA noi**  
飲食業  
総社市駅前1丁目2-18  
080-6379-9152

**a.Tempo**  
洋菓子製造販売業  
総社市駅前1丁目5-1  
0866-31-8066

**株式会社楽しんや**  
飲食業  
総社市南溝手389-5  
090-7138-3888

**CAFÉ BRIDGE**  
飲食業  
総社市新本803  
080-7102-9785

**一般社団法人ON-DO**  
教育・学習支援業  
総社市総社2丁目22-34  
080-3888-9433

**株式会社AL13**  
デザイン業 飲食業  
倉敷市真備町箭田3709  
086-698-0020

**中尾鉄工所**  
製造業  
岡山市北区大窪506-1  
086-236-6207

**俺婚**  
結婚相談所  
倉敷市中島1172-3  
080-6324-3871

**菅野建築 株式会社**  
建築業  
総社市駅南2丁目15-3  
090-7903-9048

**吉備路 鍼灸 宿り -yadori-**  
サービス業  
総社市宿438  
090-7777-4869

**古民家カフェ ワンプラスワン**  
飲食業  
総社市美袋477  
080-4004-7813

**有限会社栢原商店 UOICHI Café 烏兎**  
惣菜製造販売 飲食業  
総社市総社3丁目6-2  
0866-92-0931

**Wild Flower**  
飲食業  
総社市秦2210  
090-2010-1398

### 〈事業性評価に基づく事業内容に適した融資〉

お取引先企業の事業内容を十分理解するための対話を行い、事業内容に適した融資に引き続き取り組んでいます。

#### 事業性評価に基づく融資の状況

	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	481 先	10,489 百万円
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	50.16%	28.94%

ベンチ  
マーク

(2024年3月31日現在)

事業性評価…お取引先企業の財務データや担保・保証に捉われず、お取引先企業との対話を通じて事業の内容や成長の可能性などを適切に評価することを言います。

### 〈コンサルティング〉

お取引先企業が抱える課題に対して、外部専門家、外部機関等と連携することで、幅広いソリューションを提案しています。

		2023 年度	2022 年度
ソリューション提案件数		433 件	431 件
人に関する課題	人手不足	22 件	25 件
	従業員教育	6 件	2 件
	就業規則	9 件	2 件
	後継者不在・事業継承	4 件	13 件
物に関する課題	設備導入	49 件	58 件
	新商品・サービスの企画・開発	5 件	11 件
	販売促進・販路拡大	61 件	65 件
	IT 機器の導入	12 件	11 件
財務に関する課題	資金繰り改善	61 件	57 件
	収益性改善	9 件	17 件
その他経営全般の課題	事業計画	10 件	14 件
	その他	185 件	156 件

独自  
ベンチ  
マーク

ソリューション提案件数…お取引先企業の経営者が抱える経営上の課題を抽出し、「事業者向け提案シート」を活用し庫内で共有、課題解決の提案を行った件数。

### 〈専門家連携〉

	2023 年度	2022 年度
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	26 先	57 先

ベンチ  
マーク

## 〈「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み〉

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

### 経営者保証に関する取組方針

当金庫では、ガイドラインの趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着させていくために、以下のとおり取り組みます。

1. お客さまが融資等資金調達のお申込みをした場合、当金庫では、お客さまのガイドラインの要件の充足や経営状況、事業性評価の内容を踏まえるなど総合的に判断する中で、経営者保証を求めない可能性や経営者保証の機能を代替する融資手法（一定の金利の上乗せ等）を活用する可能性について、お客さまに寄り添い、お客さまの意向を踏まえたうえで検討いたします。
2. 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、当金庫はお客さまの理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
3. 経営者保証を提供いただく場合、お客さまの資産及び収入の状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。
4. お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額等について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
5. 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重に保証を求めることが必要な場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。  
また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
6. お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

以上

	2023年度
新規に無保証で融資した件数	149件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	29.15%
保証契約を解除した件数	6件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り）	0件

## 2023年度 事業の概況

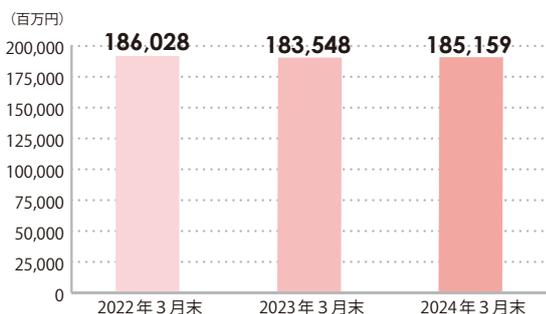
### 預金積金（地域からの資金調達の状況）

地域の皆さまからお預かりした大切な資金を効率的に運用し還元しています。

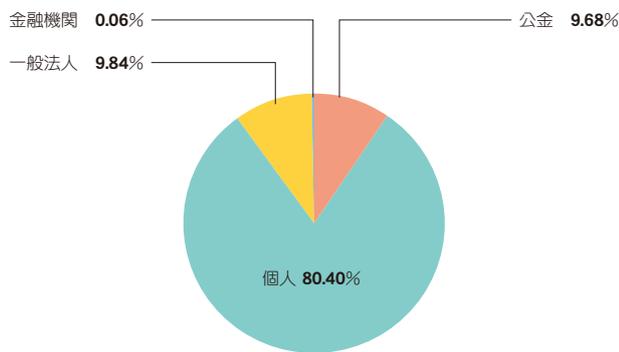
当金庫では、地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、新商品の開発やサービスに努め、各種預金をご提供しております。

【預金積金残高】 **185,159** 百万円

#### ● 預金残高の推移



#### ● 預金者別預金残高の構成比



### 資金の運用状況（貸出金を除く）

効率的な資金運用に努めています。

お客さまからお預入れいただいた資金のうち、貸出金による運用のほかには有価証券による運用も行っております。有価証券の運用につきましては、安全運用を基本に据えつつ、可能な範囲のリスクテイクにより、収益確保に努めた結果、当期末の有価証券残高は **70,464** 百万円となりました。

【余資運用残高】 **125,346** 百万円

※ 2024年3月末の当金庫における余資とは、預け金、有価証券、金銭の信託のことを言います。

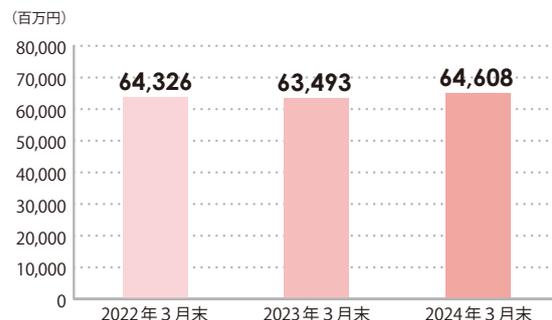
### 貸出金（地域への資金供給の状況）

皆さまの暮らしに貢献できるご融資を心がけています。

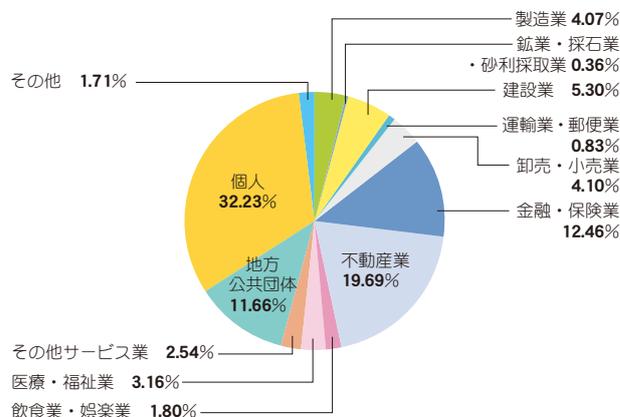
お客さまの様々なニーズに応え、地域経済の活性化に資するため、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会に還元しております。

【貸出金残高】 **64,608** 百万円

#### ● 貸出金残高の推移



#### ● 貸出金業種別残高の構成比



【注】 不動産業 19.69%には、マンション、アパート建築資金の構成比 15.76%が含まれています。



信用金庫の日

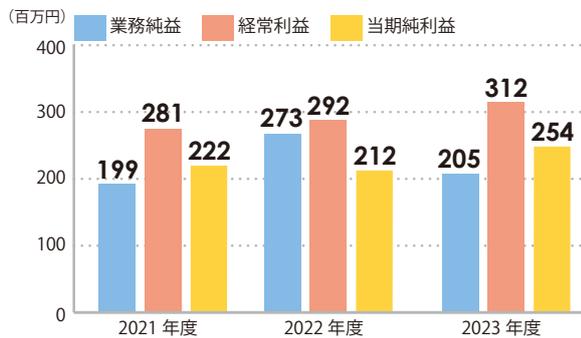
## 2023年度 事業の概況

### 今期決算について

貸出金利息、預け金利息、有価証券利息配当金、役員取引等収益がそれぞれ増加し、貸倒引当金戻入益等もあり、経常利益は前期比19百万円増加の312百万円、税引前当期純利益は同21百万円増加の309百万円、当期純利益は同41百万円増益の254百万円となりました。

【業務純益】 **205**百万円  
【経常利益】 **312**百万円  
【当期純利益】 **254**百万円

### ●業務純益・経常利益・当期純利益



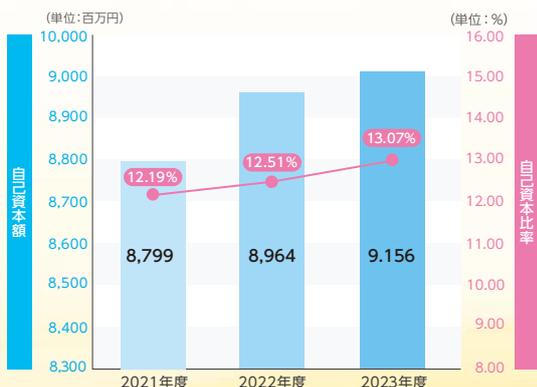
### 自己資本比率について

自己資本の充実は、安全性、健全性の観点からもっとも重要な経営指標と考えています。

当金庫の2023年度の自己資本比率は、自己資本の増加やリスクアセット等の減少により前期比0.56ポイント上昇し、13.07%と国内基準の4.0%を大きく上回り、都市銀行など海外で営業している金融機関の基準値8%をも超えた高い水準を維持しております。

【自己資本比率】 **13.07%**

### ●自己資本比率の推移



## 2023年度事業の概況

### 事業方針

2023年度は、「中期3ヵ年経営計画2022～新たな付加価値の創造に向けて～」の2年目として、事業者の皆さまに対する伴走型支援や、個人のお客さまに対する各種相談業務に注力しました。また、「仕事は皆で考え、皆で行動し、皆で解決する」を合言葉として、地域づくりへの参画など様々な課題に一層強く取り組みました。

コロナ対策融資の返済がピークを迎えるなか、原材料等の高騰や物価上昇の影響に対応が必要な事業者の皆さまには、必要な資金繰り支援を迅速かつ柔軟に行いました。また、ビジネスマッチングによる販路拡大、専門家と連携した経営改善等のコンサルティング機能の強化を図りました。

加えて「S-スタ」では、「移住・創業」、「事業支援」、「まちづくり」を、金庫業務の第一目一番地として取り組み、住宅相談会や移住イベントの開催による不動産情報の提供等を、地域の人口増加策として取り組みました。創業者や創業希望者に対しては、異業種交流会を開催し、地元事業者との交流の場を提供しました。また、県立大学やまちづくり団体等との連携を深めながら、町のにぎわいづくりに努めました。

個人のお客さまには、ライフプランの実現に向けた、終活、年金、資産運用等の各種相談会を開催し、生活に密着した様々な相談にきめ細かく対応しました。

付加価値の高い金融サービスを提供するためには、効率的な経営資源の活用と安定収益の確保が重要であり、法令遵守の実践、統合的リスク管理等の経営管理態勢の強化とともに、業務・事務の効率化に努めてまいりました。

### 業績

#### 預金積金

要求性預金は、個人の定期性預金からの預け替え等により3,170百万円増加しました。一方、定期性預金は、公金による増加があったものの、個人預金が要求性預金への預け替え等により1,559百万円減少しました。総預金では期中1,610百万円(0.87%)増加しました。

#### 貸出金

事業者のお客さまに対しては、企業の課題を解決する企業価値向上を目指す営業活動を展開し、担保・保証に依存しない事業性評価融資を推進しましたが、コロナ対策融資の返済がピークを迎え事業性融資は減少しました。一方、個人、公金、金融機関向け融資が増加したことにより、貸出金残高は期中1,114百万円(1.75%)増加しました。

#### 損益の状況

貸出金利息、預け金利息、有価証券利息配当金、役員取引等収益がそれぞれ増加し、貸倒引当金戻入益等もあり、経常利益は前期比19百万円増益の312百万円、税引前当期純利益は同21百万円増益の309百万円、当期純利益は同41百万円増益の254百万円となりました。

#### 事業の展望及び対処すべき課題

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「5類」に引き下げられたことで、飲食や観光などを中心に、国内のサービス消費やインバウンド消費が回復するなど、緩やかな回復が続きました。一方、原材料価格の上昇や円安の進行により物価上昇が続くなか、価格転嫁が困難な中小零細企業の業績悪化の恐れや、労働力人口の減少に伴う慢性的な人手不足等により、日本経済を取り巻く環境は依然として不確実性が続いています。このような状況下、「中期3ヵ年経営計画2022～新たな付加価値の創造に向けて～」の2年目として、当金庫は主要取引先である小規模事業者や中小企業への支援と、定住による人口増加を目的に、創業者を応援する地域活性化に取り組み、地域から信頼される信用金庫を目指しています。

2023年度の取組み

「そうじゃ子育て座談会」を開催



令和5年5月9日(火)、S-スタで「そうじゃ子育て座談会」を開催しました。また、当金庫お客さまアンケートの回答数と連動したSDGs団体への寄付について、子育て支援に取り組んでいる岡山県立大学内「県大そうじゃ子育てカレッジ」への寄付金贈呈式も併せて行いました。

イベントでは、「県大そうじゃ子育てカレッジ」利用者の親子も合わせて9名の方にご参加いただき、岡山県立大学中野准教授による講話、参加者による総社の子育てに関する座談会を行いました。



講話では「子育てカレッジ」全体の取組みや、岡山県立大学内での活動の様子をお聴きし、座談会では「県大そうじゃ子育てカレッジ」の利用者の方々も一緒に、総社での子育てについて意見交換を行いました。



総社市民祭り



しんきん野球大会

常盤小学校で金融教室を開催



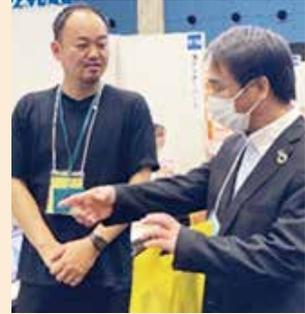
令和5年7月14日(金)・18日(火)に常盤小学校(総社市)の4年生4クラスを対象に、金融教室を開催しました。教室では、初めに金庫職員がお金の成り立ちや、仕組み・役割について説明し、その後児童の皆さんは目的に合わせた予算立てと、お金のやりくりに挑戦しました。

やりくりを考える際には、限られたお小遣いで、自分の欲しい物を買ったり、やりたい事が出来るよう、皆さんが工夫して考えていました。



## 2023年度の取組み

### 「第17回岡山県しんきん合同ビジネス交流会」の開催



令和5年9月13日(水) コンベックス岡山で、第17回岡山県しんきん合同ビジネス交流会が開催され、当金庫からは合計25の事業所が参加されました。

交流会では、食やものづくり、医療・福祉等のほか、SDGsや脱炭素、DXに関連したブースもあり、近年のビジネス模様が反映されていました。対面での商談・相談にどの事業所も熱が入っていました。

当交流会は、県下7信金が地元岡山の経済活性化ならびに、地方創生の一助となることを目的に開催しております。



### 「住もうそうじゃ移住大作戦! in総社」の開催



令和5年11月19日(日)に総社移住・創業サポートセンター主催「住もうそうじゃ移住大作戦! in総社」をS-スタで開催しました。当日は午前の第1部・午後の第2部に分かれて、当日参加の方を含め、総勢6組にご参加いただきました。

第1部の優良土地物件ツアーでは実際の物件を見学し、第2部の住宅相談会では地元不動産業者・大手ハウスメーカーに、住まい探しや空き家のリノベーション等についての疑問やお悩み事を相談されていました。



クリーン作戦



防災訓練

## 第5回異業種交流会を開催



令和6年2月16日(金)に当金庫S-スタで第5回異業種交流会を実施しました。

今回は各種士業(税理士、司法書士、中小企業診断士等)・コンサルタント(経営、SNS等)の専門家の方に限定し、総勢16名の方にご参加いただきました。

今回は「S-スタ 空き家相談会」と「メタバースを使った地域活性化について」を大きなテーマとし総社地域の観光について議論した他、積極的な情報交換が行われました。



献血協力



吉備路マラソン



## 特殊詐欺防止により表彰



令和6年3月12日(火)に当金庫職員2名と本店営業部が特殊詐欺を未然に防止したとして、総社警察署より表彰(感謝状)されました。

職員は「お客さまを犯罪から守るため、日頃から特殊詐欺被害防止ガイドラインの対応を基本とし、一歩進んだ声掛けを心がけています」と話していました。

総社地域でも依然として特殊詐欺事件が多発しています。少しでも「おかしいな」と感じる事があれば窓口にご相談ください。



## 総代会について

### 1. 総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員1人1人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。しかし、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員1人1人の意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、総代懇談会、日常の事業活動等を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

総代会は、会員1人1人の意見を適正に反映するための開かれた制度です。



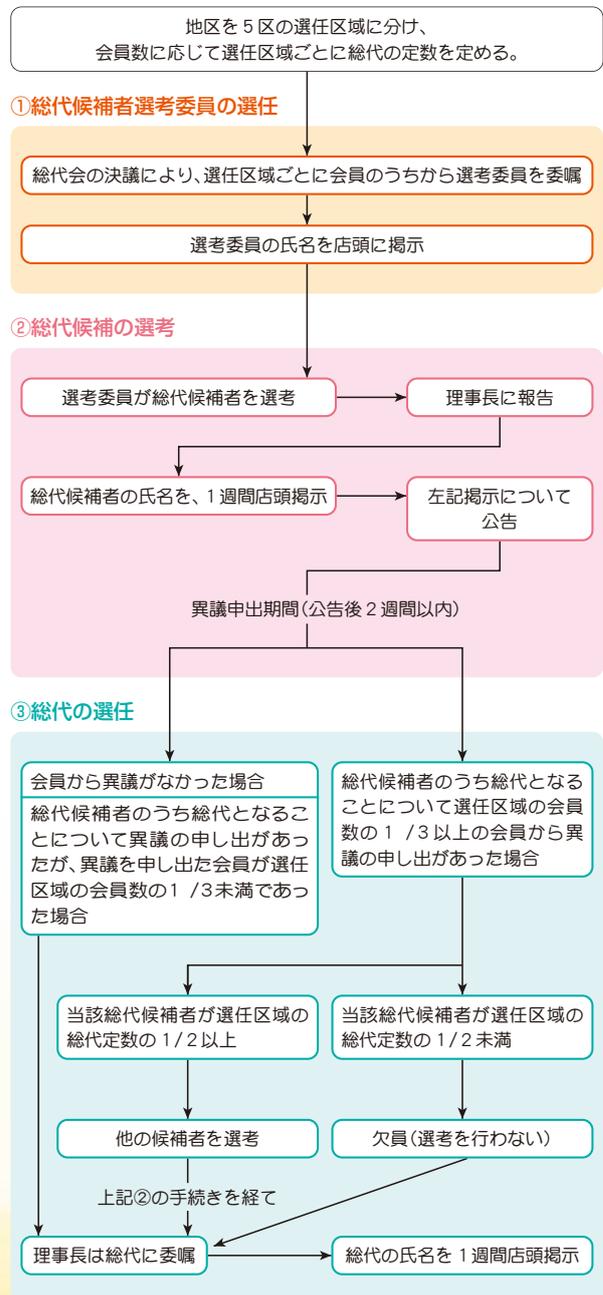
①総代会の決議に基づき理事長が選考委員を委嘱し、選考委員の氏名を店頭掲示  
 ③理事長は、総代候補者氏名を店頭掲示し、所定の手続を経て、会員の代表として総代を委嘱



### 総代候補者選考基準

1. 資格要件  
総代候補者は、当金庫の会員でなければならない
2. 適格要件
  - ①総代に相応しい見識を有している人であること
  - ②良識を持ち、正しい判断ができる人であること
  - ③地域における信望が厚く、総代に相応しい人であること
  - ④生活や経済活動等を通じ、地域社会や人との関係が深い人であること
  - ⑤行動力があり、積極的な人であること
  - ⑥人格、識見に優れ、当金庫の発展に寄与していただける人であること
  - ⑦当金庫の理念や使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する人であること

### 総代が選任されるまでの手続について



## 総代会について

### 2. 総代とその選任方法

- (1) 総代の任期・定数
- ・ 総代の任期は3年です。
  - ・ 総代の定数は60人以上80人以下で、会員数に応じて選任区域ごとに定められております。  
なお、2024年3月31日現在の総代数は70人で、会員数は9,055人です。
- (2) 総代の選任方法
- 総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。そこで総代の選考は、次の三つの手続を経て選任されます。
- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
  - ② その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
  - ③ その総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

### 3. 通常総代会

- (1) 第74回通常総代会
- 2024年6月27日を会日とする第74回通常総代会において、次の事項が付議され、決議事項につきましては、原案のとおり承認されました。

- ① 報告事項  
第74期業務報告、第74期貸借対照表、第74期損益計算書の件
- ② 決議事項
- 第1号議案 第74期剰余金処分案の承認について
  - 第2号議案 定款第15条に基づく会員の除名について
  - 第3号議案 理事全員の任期満了に伴う改選について
  - 第4号議案 退任役員に対する退職慰労金の支払いについて



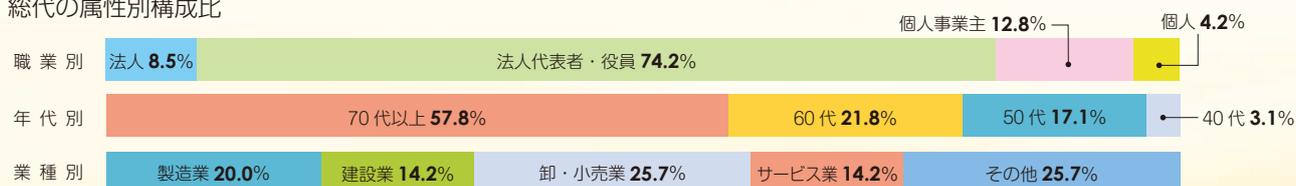
総代会

### 4. 総代の氏名等

(2024年6月末日現在) (敬称略、順不同) ※丸数字は就任回数

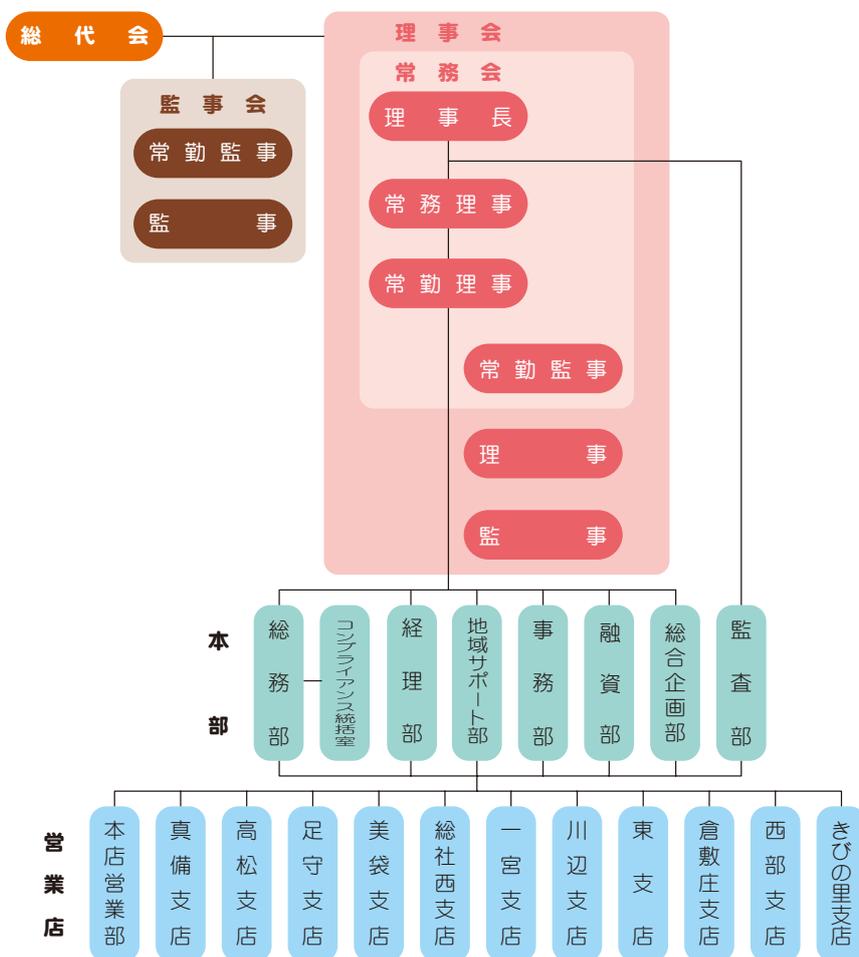
選任区域	人数	氏名
1区	10人	杉原亮三⑥、古市昌司⑦、小川進一②、林宏規①、清水男⑫、片岡建材工業㈱⑬ 三宅誠一⑥、大久保孝政⑨、横田裕⑤、小原章弘⑤
2区	18人	坪井祥隆⑦、清水運送㈱⑨、秋山伸⑦、守屋正人⑧、平田雅和⑫、佐野健二③、池上亮太郎② 秋山幸子②、岡本学②、高見郁①、㈲小川製作所⑧、別府洋吾⑨、田中健裕④ 赤木充夫⑧、小原忠志④、風早芳樹④、前田有弘⑤、児島塊太郎④
3区	8人	難波圭吾⑫、秋山幸平⑤、新興工業㈱⑤、友野勤④、守屋昌枝①、井田直巳⑦、大月要③ ㈲まるみ麴本店⑦
4区	15人	横田尚之⑧、山田肇⑦、井川貢⑦、㈱浅野材木店⑫、松王昇④、浅原武計⑫、浅野佳春⑫ 小林和弘⑤、中山正明⑦、室崎千年⑦、守屋弘志③、瀬本康弘②、板谷廣喜③、西江章雄⑨ 井上哲夫①
5区	18人	脇本宗平⑥、小野正道④、塩田勘一⑦、野上恭司⑧、金友淳④、上原正樹③、岡田年昭③ 片山訓主①、安富正史⑧、浦上忠興⑧、吉田博⑨、小出喜與美④、酒井淳一③、西本保平⑫ 中野浩輔⑤、今井幸弘③、窪田浩治②、板野雄一郎①

#### 総代の属性別構成比



# 組織図

## 組織図



### ●役員 (2024年6月末日現在)

理事長 (代表理事)	清水宏之
常務理事 (代表理事)	平田三喜男
常勤理事	森英之
常勤理事	佐藤宏信
常勤理事	小林隆也
理事	水松幹夫 <sup>(※1)</sup>
理事	風早秀義 <sup>(※1)</sup>
理事	木口裕公 <sup>(※1)</sup>
常勤監事	堀信明
監事	加藤辰彦
監事	安藤 覺 <sup>(※2)</sup>

※1 理事 水松幹夫、風早秀義、木口裕公は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。  
 ※2 監事 安藤 覺は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

## ガバナンスについて

当金庫は、コンプライアンス（法令等遵守）とリスク管理を2本の柱として、ガバナンス体制（内部統制）を構築しております。健全なガバナンス体制を組織に定着させるため、コンプライアンスを統括する総務部コンプライアンス統括室と金庫全体の業務運営やリスク管理を統括する部門である総合企画部及び独立性が確保された内部監査部署である監査部を専任部署とし、組織を統括する体制としております。

### ●総代会

総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。詳細につきましては、13～14ページ「総代会について」をご覧ください。

### ●理事会

理事会は、金庫の業務執行に関する重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督します。理事会は、法令または定款のほか、理事会規程に基づき運営されます。

### ●常務会

常務会は、常勤理事で構成され、経営の基本的方針に基づいて、その全般的な執行方針を確立するため、経営に関する重要な事項を審議し、併せて業務執行の全般的統制を行うことを任務としております。

### ●監事会

監事会は、員外監事（信用金庫法第32条第5項に規定）1名を含む3名で構成され、独立の機関として理事の職務執行を監査することにより、会計監査に加え業務監査を実施しております。

事業・サービスのご案内

金庫の主要な事業の内容

● 預金業務

- 1 預金……………当座預金、普通預金、決済用普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金等を取扱っております。
- 2 譲渡性預金……譲渡可能な預金を取扱っております。

● 貸出業務

- 1 貸付……………手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。
- 2 手形の割引……銀行引受手形及び商業手形の割引を取扱っております。

● 有価証券投資業務

預金の支払準備及び資金運用のため国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。

● 内国為替業務

送金為替、振り込み及び代金取立て等を取扱っております。

● 附帯業務

- 1 代理業務
  - 日本銀行歳入代理店及び国債代理店業務
  - 地方公共団体の公金取扱業務
  - (株)日本政策金融公庫の代理貸付業務
  - 信金中央金庫等の代理業務
  - (独)住宅金融支援機構等の代理貸付業務
- 2 保護預かり及び貸金庫業務
- 3 有価証券の貸付
- 4 債務の保証
- 5 公共債の引受
- 6 国債等公共債の窓口販売
- 7 保険窓口販売
- 8 投資信託窓口販売
- 9 電子債権記録業に係る業務
- 10 信託契約代理業務

主なサービス業務

サービス名	内 容
デビットカードサービス	お買物代金等のお支払いが、キャッシュカードでできるのでショッピングにとっても便利です。
インターネットバンキング	インターネットに接続可能なパソコン、ウェブ可能な携帯電話を利用してお取引口座の残高照会、入出金照会、振込・振替がご利用いただけます。
夜間金庫サービス	金庫の営業時間終了後にお客さまのお手持ちの現金、お店の売り上げ金などをお預かりし、ご指定の口座にご入金いたします。
貸金庫・保護預りサービス	お客さまの有価証券、預金証書、貴金属等の大切な財産を安全に保管させていただきます。
でんさいネット（電子債権）	手形債権や指名債権（売掛債権等）が抱える問題を克服し、事業者の資金調達の円滑化を図ることを目的とした金銭債権です。

## 預金商品のご案内

くらしのニーズ、マネープランに合わせたいろいろなタイプの預金商品をご用意することで、お客さま一人ひとりの信頼にお応えできることを目指しております。

種類	内容・特色	お預け入れ期間	お預け入れ額	
普通預金	給与・年金のお受取り、公共料金の自動支払いなど、お財布代わりに便利です。キャッシュカード、総合口座とのセットでご利用下されば、一層便利です。	出し入れご自由	1円以上	
決済用普通預金	給与・年金のお受取り、公共料金の自動支払いなど普通預金と同じ機能をご利用いただけます。ただし、利息はつきません。預金保険制度により全額保護されます。	出し入れご自由	1円以上	
きびしん後見支援預金	後見制度による支援を受ける方の預金のうち、日常的な支払いをするのに必要な金銭は後見人が管理し、残りの通常使用しない金銭を家庭裁判所の指示書に基づき別口座で管理します。	預入払戻において家庭裁判所の「指示書」が必要となります。	1円以上	
貯蓄預金	普通預金の便利さに自由金利預金の利率を取り入れました。10万円以上の残高で金利がお得になる場合があります。	出し入れご自由	1円以上	
通知預金	まとまった資金の短期運用に大変便利です。	7日間以上	10万円以上	
納税準備預金	納税資金の計画的なお積立てにご利用ください。非課税です。	お引き出しは納税時	1円以上	
当座預金	商取引には欠かせない手形、小切手をご利用いただけます。	出し入れご自由	1円以上	
定期預金	スーパー定期預金	身近な自由金利型預金です。300万円以上のお預け入れでさらに金利がお得になる場合があります。	1か月以上 10年以内	500円以上
	大口定期預金	大口資金の運用に最適です。	1か月以上 10年以内	1,000万円以上
	期日指定定期預金	お利息は、一年ごとの複利計算で、一年経過後はいつでもお引き出しできます。	最長3年 (据置期間1年)	500円以上 300万円未満
	変動金利定期預金	お預け後6カ月ごとに市場の金利変動に応じて適用金利が変わる預金です。	1年・2年・3年	500円以上
	年金定期預金	当金庫に年金振込をされている方には、スーパー定期預金金利に0.08%金利(限度150万円)を上乗せ、さらに、350万円を限度に0.06%金利を上乗せいたします。	1年以上 3年以内	500円以上 500万円以内
定期積金	スーパー定期積金	毎月一定額のお積立により確かな財産づくりができます。大きな夢の実現にお役立てください。	6ヶ月以上 5年以内	1,000円以上
	学資積金 《すくすく》	ご契約者が交通事故で死亡された場合、積金満期額と実際の積立額の差額に対して保険金が支払われます。 *保険料は、きびしんがお支払いします。	3年以上 10年以内	1,000円以上 契約額が 100万円以上
	ふれあい積金 《福寿》	当金庫に年金振込をされている方が対象で、掛金の払込みは2ヶ月に1回の隔月定期積金です。さらに契約期間3年以上、契約額100万円以上の方には、所定の利率を上乗せいたします。	1年以上 5年以内	1,000円以上
	チュッピ一定期積金	子育てを応援しています。18才未満のお子さまとその保護者、および妊娠中の方が対象です。	3年以上 10年以内	10,000円以上
財形貯蓄預金	毎月のお積立は給料からの天引、財産づくりのための有利な預金です。財形住宅預金・財形年金預金は、合せて550万円まで非課税です。	3年以上 (住宅・年金は5年以上)	1,000円以上	

(2023年7月1日現在)

## 信託業務・紹介業務のご案内

お客さまの様々なニーズにお応えします。

### 信託業務

種類	内容
相続信託・暦年信託	相続信託はご家族に必要な資金をあらかじめ準備できます。暦年信託は生前贈与をサポートします。

### 紹介業務

種類	内容
遺言信託・遺産整理	遺言信託業務は遺言作成と相続開始後の執行手続きをお手伝いします。遺産整理業務は煩雑な相続手続きをお手伝いします。
個人型確定拠出年金	通称:iDeCo。毎月掛金を支払って運用し、60歳以降に受取る、より豊かな老後生活を送るための資産形成制度です。

## 融資商品のご案内

くらしをサポートする〈個人融資〉と、地域の中小企業の皆さま方の発展をお手伝いする〈事業融資〉の2つの融資で、多様化する資金ニーズにきめ細かくお応えしております。

### きびしんの事業性ローンプラン

ローンの種類	お使いみち	ご融資限度額	ご返済期間
設備資金	機械の購入や店舗・工場・事務所の建設・事業用の土地の購入時等にご利用ください。	ご相談	ご相談
運転資金	商品仕入、買掛金決済、ボーナス支払資金等にご利用ください。	ご相談	原則10年以内
アパートローン	土地活用・相続税対策など、アパート建築のためのローンです。お気軽にご相談ください。	ご相談	35年以内
ビジネスカードローン	ご契約極度額内であれば、随時・反復利用できます。	法人5,000万円以内 個人事業主1,000万円以内	1年ごとに更新
企業創業支援融資	企業創業支援に寄与するための事業資金（運転資金・設備資金）	ご相談	10年以内

### きびしんのパーソナルローンプラン

ローンの種類	お使いみち	ご融資限度額	ご返済期間	保証人
低金利時代のマイホームプラン 住宅ローン	住宅の新築、土地購入資金建売、中古住宅の購入資金などにご利用ください。	10,000万円以内	最長50年	原則として不要です。保証会社の保証が受けられる方。
住まいのリフレッシュプラン リフォームローン	子供部屋の増設、電化住宅へのリフォーム、門扉の修繕などの費用にお使いください。	1,500万円以内	20年以内	不要です。保証会社の保証が受けられる方。
車は楽々プランの マイカーローン	自動車（新車・中古車）の購入資金（当金庫から購入先へ振込ができるものに限ります。）車検・修理・免許取得費用などにご利用ください。	1,000万円以内	15年以内	不要です。保証会社の保証が受けられる方。
高校から大学まで 教育ローン	入学金、授業料などにご利用ください。	1,000万円以内	16年以内	不要です。保証会社の保証が受けられる方。
フリーローン	お使いみちは自由です。おまとめ資金にもご利用ください。	800万円以内	10年以内	原則として不要です。保証会社の保証が受けられる方。
急な出費の時に カードローン	お使いみちは自由です。しんきんネットおよび全国提携金融機関のキャッシュコーナーでご利用ください。ただし事業資金、旧債返済は除きます。	10万円～ 100万円型	1年ごとの自動更新です	不要です。保証会社の保証が受けられる方。
おもいきり自由に カードローン (きゃっする)	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	50万円～ 500万円型	5年ごとの自動更新です	不要です。保証会社の保証が受けられる方。

## 窓口販売業務のご案内

多様化するニーズにお応えするため商品の充実に努めています。

### 証券

種類	内容
個人向け国債	固定金利型3年、固定金利型5年、変動金利型10年のお取扱いをしています。
投資信託	お客様の多様化する資産運用ニーズにお応えするため、全店舗で「投資信託」の販売業務を行っています。

### 保険・年金

種類	内容
個人年金保険	老後の年金資金、ゆとりあるセカンドライフの資産形成に役立ちます。
終身保険	生涯の保障を計画的に準備、相続対策にも活用、生活資金なども準備できます。
定期保険	保障期間が限定されている為、比較的安い保険料で大きな死亡保障を備えることができます。
医療保険	一生涯の保障で、入院や増加傾向にある通院治療、三大疾病などにも備えられます。
がん保険	必要な場面に、必要な給付金をしっかりと。がんの治療に頼れる保障が受けられます。
住宅ローン火災保険	幅広い補償で安心。建物が古くなくても損害の額を補償してくれる保険です。
傷害保険	万が一のケガに備える商品です。

## 当金庫の概要

- 設立／昭和25年10月1日 吉備信用組合として誕生  
昭和27年4月30日 吉備信用金庫に組織変更
  - 会員数／9,055人
  - 本店所在地／〒719-1131  
岡山県総社市中央2丁目1番1号  
TEL 0866(92)1291(代)  
URL [https:// www.shinkin.co.jp/kibi/](https://www.shinkin.co.jp/kibi/)  
E-mail kibishin@mx1.tiki.ne.jp
  - 店舗／12店舗
  - 店外ATM／2カ所
  - 預金／185,159百万円
  - 貸出金／64,608百万円
  - 役員員数／132人
- 2024年 3月31日現在



## 営業区域

- 岡山県全域



## 事務所の名称及び所在地（自動預入支払機設置状況）

2024年6月末現在

1	本店	〒719-1131 総社市中央2丁目1番1号	TEL (0866) 92-2136	A	♻️	N
2	真備支店	〒710-1301 倉敷市真備町箭田 1037-4	TEL (086) 698-0206	A		
3	高松支店	〒701-1335 岡山市北区高松 134-1	TEL (086) 287-2277	A	♻️	
4	足守支店	〒701-1463 岡山市北区足守 1716-3	TEL (086) 295-0071	A		
5	美袋支店	〒719-1311 総社市美袋 293	TEL (0866) 99-1756	A	S	
6	総社西支店	〒719-1156 総社市門田 296-2	TEL (0866) 93-8168	A	♻️	
7	一宮支店	〒701-1202 岡山市北区櫛津 754-1	TEL (086) 284-2323	A	♻️	
8	川辺支店	〒710-1313 倉敷市真備町川辺 215-3	TEL (086) 698-6811	A		
9	東支店	〒719-1125 総社市井手 606-1	TEL (0866) 90-2220	A	♻️	N
10	倉敷庄支店	〒701-0111 倉敷市上東 464-12	TEL (086) 463-3120	A	S	
11	西部支店	〒719-1143 総社市上原 481-1	TEL (0866) 94-4433	A	S	
12	きびの里支店	〒719-1125 総社市井手 606-1	TEL (0866) 90-2220	A	♻️	N

## 店舗外キャッシュサービスコーナー設置場所

- 天満屋ハピータウンリブ総社店 総社市門田 187 A
- 総社市役所 総社市中央 1丁目 1-1 A

略記号説明／A ATM設置 ♻️ 貸金庫設置 S 保護預り設置 N 夜間金庫設置

## 関連会社

該当ありません。

# 信金中央金庫

～信用金庫の「中央金融機関」～

## 概要

信金中央金庫（略称：信金中金）は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関であり、信用金庫の中央金融機関として1950年に創立しました。

また、2000年に東京証券取引所に優先出資証券を上場しました。

資金量  
34兆円



役職員数  
1,263人



拠点数  
国内14拠点  
海外6拠点



健全性（連結）  
自己資本比率 25.46%  
不良債権比率 0.24%

(2024年3月末時点)

## 事業内容

### 地域の課題を解決する機能

- ・中小企業のビジネスマッチングや海外展開支援
- ・個人の資産形成や相続ニーズに対応した商品の提供
- ・地域創生に向けた取組み
- ・フィンテック活用に向けた取組み

### 信用金庫のセントラルバンク機能

- ・コンサルティング機能の更なる強化
- ・信用金庫業界のサイバーセキュリティ対策
- ・信用金庫経営力強化制度等の適時かつ適切な運営を通じて信用金庫業界の信用秩序を維持

### 機関投資家としての機能

- ・全国の信用金庫から預け入れられた預金や金融債の発行により調達した資金を、国内外の金融商品や事業会社などへの貸出により運用
- ・持続可能な社会の実現に向けたESG投融資等の推進

## 信用金庫のネットワーク



金庫数・店舗数  
254金庫  
7,077店舗



役職員数  
約9.7万人



会員数  
約877万人

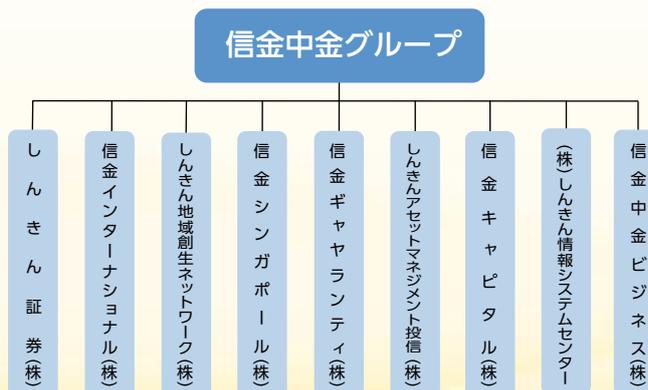


預金量  
約161兆円



(2024年3月末時点)

## グループ



(2024年3月末時点)

## 外部格付

格付会社	長期格付
Moody's	A1
S&Pグローバル・レーティング	A
格付投資情報センター	A+
日本格付研究所	AA

(2024年3月末時点)



きびしの最新情報はホームページをご覧ください。  
<https://www.shinkin.co.jp/kibi/>

